

# 求人に際しての ご案内

令和8年度 (2026年9月・2027年3月)

卒業・修了予定者採用のお願い

# 金沢大学から産業界・団体のみなさまへ

平素より金沢大学を格別にご支援くださり、厚くお礼申し上げます。

また、学生の就職活動及びキャリア形成へのご支援に一方ならぬご尽力・ご高配を賜り、併せて厚くお礼申し上げます。

本学は、文久2(1862)年に創設された加賀藩彦三種痘所に起源をもち、日本海側屈指の国立総合大学として、北陸地域のみならず日本全体を牽引する逸材を数多く輩出して参りました。現在も、全国の産業界・官公庁・団体等において多数の卒業・修了者が活躍しています。

少子高齢化とグローバル化の進展によって、社会で求められる人材はますます多様化しています。世界中が急激に変化する中、金沢大学は「文理医融合による非連続なイノベーションを創出し続ける世界的拠点の形成」をビジョンとして掲げています。このビジョンのもと、希望ある社会に向けて、人類の英知を融合した「総合知」により現代の課題解決を先導するとともに、未来の課題を探究し克服する知恵である「未来知」を創造し、国際社会の中核的リーダーとなる「金沢大学ブランド」人材の育成に取り組んでいます。

Society 5.0 に対応した文理医融合教育の拠点である「融合学域」に、令和5(2023)年4月、AI、VR(仮想現実)、自動運転などの最新技術を活用して、医療、産業、ビジネス、社会における課題を解決し、持続可能なスマートシティを見据えた未来の科学を創り出す人材の養成を目的とした「スマート創成科学類」を設置しました。本学類は、令和9(2027)年3月、最初の卒業者を社会へ輩出します。

産業界・団体のみなさまにおかれましては、どうぞ本学の人材育成方針にご理解をいただき、これまで以上に、学生の就職活動及びキャリア形成にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社・貴団体のますますのご発展を祈念いたします。

# Kanazawa University

## Contents

- 01 金沢大学から産業界・団体のみなさまへ
- 02 本学の学域・大学院紹介
- 03 キャリア支援室からのお知らせ・お願い
- 05 本学の人材育成
- 06 [令和8年度] 出身地別最終年次在籍者数
- 07 [令和6年度] 卒業・修了者の進路状況
- 11 博士人材の育成・輩出に向けた金沢大学の取組み
- 13 留学生キャリア形成・地域定着促進プロジェクト「Link KAGAYAKI」
- 14 外国人留学生出身国・進路状況



# 本学の学域・大学院紹介

～社会の要請に応じイノベーションを創成できる人材の育成～

令和8（2026）年4月時点の教育組織

## 〈学士〉

融合学域	先導学類
	観光デザイン学類
	スマート創成科学類
	(卒業生輩出初年度 令和8年度)

人間社会学域	人文学類
	法学類
	経済学類
	学校教育学類
	地域創造学類
	国際学類

理工学域	数物科学類
	物質化学類
	機械工学類
	フロンティア工学類
	電子情報通信学類
	地球社会基盤学類
	生命理工学類

医薬保健学域	医学類（6年制）
	薬学類（6年制）
	医薬科学類
	保健学類

## 〈大学院〉

新学術創成 研究科	修士課程
	総合知創出科学専攻
	博士前期・後期課程

人間社会環境 研究科	博士前期課程
	人文学専攻
	経済学専攻
	地域創造学専攻
	国際学専攻

自然科学研究科	博士後期課程
	人間社会環境学専攻
	博士前期・後期課程
	数物科学専攻
	物質化学専攻
	機械科学専攻
	フロンティア工学専攻
	電子情報通信学専攻
地球社会基盤学専攻	
生命理工学専攻	

医薬保健学総合 研究科	修士課程
	医科学専攻
	博士課程（4年制）
	医学専攻
	薬学専攻
	博士前期・後期課程

先進予防医学研究科	博士課程（4年制）
先進予防医学共同専攻	

法学研究科	修士課程
	法学・政治学専攻
	専門職学位課程（3年制）

教職実践研究科	専門職学位課程（2年制）
教職実践高度化専攻（教職大学院）	



# キャリア支援室からのお知らせ・お願い

## 求人・インターンシップ等情報提供のお願い

本学では、“キャリアタスUC”（(株) キャリタスが運営する求人情報配信システム）を利用し、学生に求人情報・インターンシップ等情報を提供しています。情報を提供いただける場合は、本システムへのご登録をお願いします。また、魅力・良さ・仕事のやりがい等を学生に、より深く伝える機会とするため、就業体験を組み込んだ5日以上プログラムの実施についても積極的にご検討願います。

社会の変化に伴い、大学を取り巻く環境も年々変化しており、多様な背景を持つ学生が増加しています。例えば、障がいのある学生、外国人留学生、LGBTQ+（性的マイノリティ）等が挙げられます。本学では、障がいのある学生の修学支援、外国人留学生の日本就職支援およびダイバーシティを推進しています。各企業の皆様におかれましては、これらの学生に関しインターンシップの受入れ、採用および職場環境の向上にご配慮いただけますようお願いいたします。

### ■ キャリタス UC（学校向け求人情報配信システム）の登録

キャリアタス UC の Web サイトからご登録ください。  
<https://uc.career-tasu.jp/corp/>

株式会社キャリアタス キャリタスUCカスタマーサポート  
電話：0120-551-652  
(フリーダイヤルがご利用になれない場合 03-6635-6488)  
受付時間：平日9:00～17:30 E-mail：uc-corp@career-tasu.co.jp

- ※「キャリアタスUC（学校向け求人情報配信システム）」は、株式会社キャリアタスが運営・管理している求人情報配信システムです。無料でご利用いただけます。
- ※キャリアタスUCについてのお問い合わせは、カスタマーサポートへ直接ご連絡願います。
- ※学類・専攻に特化した求人、理系学生への推薦求人のご依頼・ご案内は、キャリアタスUCでの配信は行わず、各学類・研究科等の就職担当教員へ直接ご連絡願います。

### ■ 郵送・FAX・E-mail での求人票・インターンシップ等情報の送付

本学では、令和8年度（2026年9月・2027年3月）以降の卒業・修了予定者が対象となる求人・インターンシップ等から、「キャリアタスUC」への登録に一本化し、郵送・FAX・E-mailでの求人票、インターンシップ等チラシ等の受付を廃止させていただきます。郵送・FAX・E-mailでの送付はご遠慮ください。障がい者雇用を実施されている場合は、キャリアタスUCへのご登録時に該当する雇用条件や採用実績等の項目についても、漏れなくご入力願います。

### ■ 紙媒体の企業パンフレット等の送付

企業パンフレット等をご送付いただけましたらキャリア支援室資料コーナーに配架いたします。スペースに限りがございますので1企業につき5部程度の配架といたしますことをご承知おきください。

## 本学出身在職者情報提供のお願い

学生の就職活動のために、本学出身在職者名簿の提供をお願いします。ご提供いただいた名簿は、学生の訪問等就職活動の目的以外には利用いたしません。学生にはキャリア支援室職員に申し出た上で閲覧させ、コピー、撮影および持ち出しは禁止しています。また、デジタルデータ化はせず、最新の名簿を受け取り次第、古い名簿は破棄する等、個人情報保護に配慮しています。メールまたは郵送にてご提供ください。

### ■ ご提供いただきたい出身者情報

- ・ご氏名・入社年度、卒業・修了年度、出身学類・専攻、現在の部署・所属、ご連絡先等、書式は自由ですが本学 Web サイトで様式を公開しています。
- 金沢大学キャリア支援室 > 採用担当の方 > 本学出身在職者情報提供のお願い

## キャリア支援室主催イベント（合同企業説明会等案内）※令和7（2025）年度の開催例（過去の実績）

### 夏の インターシップフェア

参加学生	全学年（主に学士3年次、大学院修士・博士前期課程1年次および博士・博士後期課程）
時期 開催方法	5月中旬：2日間（対面開催）、1日間（オンライン開催）
企業数	約260社
募集時期	3月上旬～3月下旬
お申込み方法	キャリア支援室Webサイトからのお申込み

### 博士学生と 企業との交流会

参加学生	博士・博士後期課程および同課程進学予定の修士・博士前期課程 ※その他の学年次の学生はオブザーバーとして参加できます
時期 開催方法	10月下旬：1日間（対面開催）
参加企業	博士人材の採用に積極的な企業・団体10数社
プログラム	参加学生の自己アピールポスター発表、企業ブースでの交流セッション等
お問い合わせ	キャリア支援課大学院進路係までご連絡ください。 TEL：076-264-6044 E-mail：daigakuin-c@adm.kanazawa-u.ac.jp

## 就職担当教員のご紹介

各学類等に就職担当教員を配置しています。特定の学類・専攻の学生の採用を希望される場合は、当該学類・専攻の就職担当教員へご相談ください。また、訪問を希望される場合は、事前に電話またはメール等で各教員へ直接、アポイントメントをお取り願います。就職担当教員については、Webサイトでご確認ください。

金沢大学キャリア支援室 > 採用担当の方 > 就職担当教員一覧

## 推薦書の発行

推薦書は、指導教員もしくは所属学類／研究科（専攻／コース）の就職担当教員が作成します。本学では、学長名義もしくはキャリア支援室においての推薦書等は発行しません。

## 学年暦

Webサイトでご確認ください。

金沢大学トップ>  学年暦

## お問い合わせ

### 金沢大学学務部キャリア支援室

平日 9:00～17:00

※休業日：土日・祝日、夏季一斉休業期間（8月中旬）、年末年始（12月29日～1月3日）

〒920-1192 金沢市角間町（かなざわし かくままち）

TEL：076-264-5265 E-mail：syusidou@adm.kanazawa-u.ac.jp



# 本学の人材育成

金沢大学〈グローバル〉スタンダード (KUGS) 金沢大学独自の人材育成基準



本学では、自己の使命を国際社会で積極的に果たし、知識集約型社会の中核的なリーダーとなって、常に恐れることなく実社会における様々な困難に立ち向かっていける“金沢大学ブランド”人材の育成を教育上の大きな目標としており、この人材像を「金沢大学〈グローバル〉スタンダード」(KUGS)として定めています。令和8年度には社会情勢や社会一般の要請を踏まえ全面的な見直しを行いました。学生がこの4つの能力を身に付けるため、共通教育、専門教育、大学院教育において、体系的なカリキュラムを開講しています。

## ● 学士課程〈グローバル〉スタンダード

### 1 人とつながる・共生する

自国の文化や歴史を深く理解しつつ、積極的に世界とつながり、異文化を受け入れて多様な人々と協力しながら、個人および地域・国際社会の健康と発展に貢献する能力を身につける

### 3 今を知る・未来を考える

科学技術の動向、自然環境変動、持続可能性などの多角的視座から、地球と人類、国際社会と日本の未来を総合的に予測し、未来の課題に取り組んでいく能力を身につける

### 2 自己を探究する・超越する

自己を知り、自己の可能性に挑戦することで心身の豊かな成長を目指す。確かな論理力と豊かな表現力を駆使して他者と共感的に関わり、互いの感性、価値観、アイデアを表現し、伝え合う能力を身につける

### 4 新たな価値を創造する

STEAM教育を基盤とし、データの確かな理解と思考の論理的構成を通して社会の課題を俯瞰し、豊富な想像力と果敢に挑戦するマインドを持って新たな価値を創造していくための能力を身につける

## ● 大学院課程〈グローバル〉スタンダード

### 1 グローバルマインドと明確な倫理的思考

人類が直面するグローバルな課題に果敢に挑戦し、常に一個の人間として、確たる倫理的普遍性をもった見識と判断の下に責務を遂行する能力

### 3 多様な「知」を融合し、新たな価値を創出する総合知

高度な専門性をもって多様な分野を統合し社会を先導できる能力

### 2 交渉力・統率力・実践力

解決困難な課題に粘り強い交渉力を発揮し、強い統率力と確かな実践力をもって局面を打開する能力

### 4 トランスファラブルスキル

生涯を通じて、高度な社会課題に関する問題発見・問題解決の場面に適用できるトランスファラブルな能力

## 数理・データサイエンス・AI教育を全学に展開

「数理・データサイエンス・AI」は、もはや特別な知識ではなく、「使いこなすこと」が当たり前の世界が到来しています。本学では、共通教育の導入科目に「データサイエンス基礎A」「データサイエンス基礎B」を開講し全学域で必修化するとともに、「データサイエンス特別プログラム」を開講し全学に展開しています。



【文部科学省数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度リテラシーレベル及び応用基礎レベル認定】

## 英語外部試験TOEICの指定スコアを全学域・研究科で卒業・修了要件化

本学は、「徹底した国際化による、グローバル社会を牽引する人材育成と金沢大学ブランドの確立」をテーマに、各種取組を進めてまいりました。この取組の一環として、在学中に英語検定試験1回の受験を義務付け、指定スコアの達成を卒業・修了要件とすることで、学生の英語力向上を図っています。

## 融合学域の設置

本学は、令和3(2021)年4月に「融合学域」を新たに設置し、令和7(2025)年3月に先導学類から、令和8(2026)年3月に観光デザイン学類から、最初の卒業者を輩出しました。「融合学域」は、文理医ボーダーレスなカリキュラムや教員・学生のダイナミックな知見の融合により、イノベーション(革命)を創り出し、世界に羽ばたく次世代のリーダーの養成を目的としています。令和7(2025)年4月には、融合学域から接続する修士課程として、新学術創成研究科総合知創出科学専攻を設置しました。



### 先導学類

令和3(2021)年4月設置  
(卒業生輩出初年度 令和6年度)

新たな「知」を社会に展開し  
社会変革を先導する人材を養成

### 観光デザイン学類

令和4(2022)年4月設置  
(卒業生輩出初年度 令和7年度)

多核連携型の国際観光立国を見据えた  
新たな観光価値をデザインする人材を養成

### スマート創成科学類

令和5(2023)年4月設置  
(卒業生輩出初年度 令和8年度)

持続可能なスマートシティを見据えた  
未来の科学を創成できる人材を養成

# [令和8年度] 出身地別最終年次在籍者数 (予定)

北海道	融合 学域	新学術 創成 研究科	人間社会 学域	人間社会 環境 研究科	理工 学域	自然科学 研究科	医薬保健 学域	医薬 保健学 総合研究科	法学 研究科
	1	1	10	2	17	9	2	1	

東北	融合 学域	新学術 創成 研究科	人間社会 学域	人間社会 環境 研究科	理工 学域	自然科学 研究科	医薬保健 学域	医薬 保健学 総合研究科	法学 研究科
青森			6		4	3	2		
岩手			1		5	3			
宮城	2		6	1	1	2	1	2	
秋田	2	1	5		2	6	1	1	
山形			5	1	5	4	1	1	
福島	2		6		4	1		2	
計	6	1	29	2	21	19	5	6	0

関東	融合 学域	新学術 創成 研究科	人間社会 学域	人間社会 環境 研究科	理工 学域	自然科学 研究科	医薬保健 学域	医薬 保健学 総合研究科	法学 研究科
茨城	4	1	6		7	6	4		
栃木	2	1	13	1	15	7	3	1	
群馬	4		25	1	27	15	7		
埼玉	3		7		10	11	1	2	
千葉	1		4		8	4			
東京	8	1	9	1	11	15	3	1	
神奈川	3		8		11	8		3	
計	25	3	72	3	89	66	18	7	0

甲信越	融合 学域	新学術 創成 研究科	人間社会 学域	人間社会 環境 研究科	理工 学域	自然科学 研究科	医薬保健 学域	医薬 保健学 総合研究科	法学 研究科
新潟	6		31		39	19	8	3	
山梨			7		4	6	1	1	
長野	3	2	40		32	25	13	7	
計	9	2	78	0	75	50	22	11	0

東海	融合 学域	新学術 創成 研究科	人間社会 学域	人間社会 環境 研究科	理工 学域	自然科学 研究科	医薬保健 学域	医薬 保健学 総合研究科	法学 研究科
岐阜	7		37	1	22	26	15	4	
静岡	5	1	34	2	30	13	13	7	
愛知	10	3	50	2	36	34	16	8	1
三重	1	2	13	1	5	7	5	1	
計	23	6	134	6	93	80	49	20	1

外国	融合 学域	新学術 創成 研究科	人間社会 学域	人間社会 環境 研究科	理工 学域	自然科学 研究科	医薬保健 学域	医薬 保健学 総合研究科	法学 研究科
	1	5	2	32	6	52		8	5

北陸	融合 学域	新学術 創成 研究科	人間社会 学域	人間社会 環境 研究科	理工 学域	自然科学 研究科	医薬保健 学域	医薬 保健学 総合研究科	法学 研究科
富山	6	1	93	3	94	43	16	9	
石川	25	3	168	6	141	109	65	33	
福井	5	4	50	4	49	27	14	4	
計	36	8	311	13	284	179	95	46	0

近畿	融合 学域	新学術 創成 研究科	人間社会 学域	人間社会 環境 研究科	理工 学域	自然科学 研究科	医薬保健 学域	医薬 保健学 総合研究科	法学 研究科
滋賀	1		10		11	14	5	4	
京都	3		9		8	8	2		
大阪	3		13		11	6	3	1	
兵庫	4	1	15		10	1	7	6	
奈良		1	1		6	3	3	1	
和歌山			4	1	4	5	1	3	
計	11	2	52	1	50	37	21	15	0

中国	融合 学域	新学術 創成 研究科	人間社会 学域	人間社会 環境 研究科	理工 学域	自然科学 研究科	医薬保健 学域	医薬 保健学 総合研究科	法学 研究科
鳥取			4			1			
島根	3		1		1	5			
岡山			2		2				
広島	2		6		1	2			
山口					1	2			
計	5	0	13	0	5	10	0	0	0

四国	融合 学域	新学術 創成 研究科	人間社会 学域	人間社会 環境 研究科	理工 学域	自然科学 研究科	医薬保健 学域	医薬 保健学 総合研究科	法学 研究科
徳島			3				1		
香川	1	1	3		2	2			
愛媛	1		1	1					
高知			1		2	2			
計	2	1	8	1	4	4	1	0	0

九州・ 沖縄	融合 学域	新学術 創成 研究科	人間社会 学域	人間社会 環境 研究科	理工 学域	自然科学 研究科	医薬保健 学域	医薬 保健学 総合研究科	法学 研究科
福岡	5	1	2		1	1	1		
佐賀			2					1	
長崎			1			1			
熊本	1		1						
大分	2								
宮崎			1						
鹿児島							1		
沖縄	3		2	1		1		1	
計	11	1	9	1	1	3	2	2	0

合計	融合 学域	新学術 創成 研究科	人間社会 学域	人間社会 環境 研究科	理工 学域	自然科学 研究科	医薬保健 学域	医薬 保健学 総合研究科	法学 研究科
2,430	130	30	718	61	645	509	215	116	6

(注) 学士課程は4年制のみ、大学院は修士・博士前期課程のみ掲載

# [令和6年度] 卒業・修了者の進路状況

## 学士課程

単位(人)

学域・学類	卒業者	進学者					就職者						臨床 研修医	その他
		大学院		別科	その他	計	産業界	官公署	教員	医療 機関	自営業 起業等	計		
		本学	他大学											
融合学域	50	14	5	0	0	19	27	3	0	0	0	30	0	1
先導学類	50	14	5			19	27	3				30		1
人間社会学域	676	30	11	0	0	41	399	134	65	2	1	601	0	34
人文学類	138	13	2			15	79	32	6		1	118		5
法学類	157	6	4			10	75	61				136		11
経済学類	123	3	1			4	96	16				112		7
学校教育学類	92	4	1			5	20	3	58	2		83		4
地域創造学類	82	2	2			4	57	19				76		2
国際学類	84	2	1			3	72	3	1			76		5
理工学域	608	440	33	0	1	474	88	25	3	0	3	119	0	15
数物科学類	72	45	7			52	13	2	3		1	19		1
物質化学類	77	70	4			74	3					3		
機械工学類	100	75	5			80	17					17		3
フロンティア工学類	104	90	2		1	93	6	2				8		3
電子情報通信学類	88	67	7			74	9	2				11		3
地球社会基盤学類	102	50	5			55	32	10			2	44		3
生命理工学類	59	42	3			45	3	9				12		2
機械工学類*	4	1				1	3					3		
電子情報学類*	2					0	2					2		
医薬保健学域	370	71	5	8	6	90	23	9	0	127	0	159	115	6
医学類(6年制)	117		1			1						0	115	1
薬学類(6年制)	37	4	1			5	19			13		32		
医薬科学類	12	11	1			12						0		
保健学類	201	55	2	8	5	70	3	9		114		126		5
創薬科学類*	3	1			1	2	1					1		
合計	1,704	555	54	8	7	624	537	171	68	129	4	909	115	56
合計(4年制)	1,550	551	52	8	7	618	518	171	68	116	4	877	0	55

(注)※は従前の学類を表す

## 別科

単位(人)

別科	修了者	進学者					就職者						その他	
		大学院		別科	その他	計	産業界	官公署	教員	医療 機関	自営業 起業等	計		
		本学	他大学											
養護教諭特別別科	25					0	1	2	13	4		20		5

## 大学院 修士・博士前期課程 (2年制)

単位 (人)

研究科・専攻	修了者	進学者					就職者						その他
		大学院		別科	その他	計	産業界	官公署	教員	医療機関	自営業 起業等	計	
		本学	他大学										
新学術創成研究科	19	10	0	0	0	10	8	0	1	0	0	9	0
融合科学共同専攻	9	4				4	4		1			5	
ナノ生命科学専攻	10	6				6	4					4	
人間社会環境研究科	53	12	3	0	0	15	17	7	3	0	0	27	11
人文学専攻	27	6	2			8	7	6	2			15	4
経済学専攻	7	2				2	2	1				3	2
地域創造学専攻	13	2	1			3	5		1			6	4
国際学専攻	6	2				2	3					3	1
自然科学研究科	495	45	8	0	0	53	401	11	8	1	1	422	20
数物科学専攻	76	12	5			17	43	1	7			51	8
物質化学専攻	69	6	1			7	59	3				62	
機械科学専攻	75	5	1			6	66	1				67	2
フロンティア工学専攻	78	3				3	75					75	
電子情報通信学専攻	74	4				4	66					66	4
地球社会基盤学専攻	74	9				9	55	5	1			61	4
生命理工学専攻	45	6				6	37			1		38	1
機械科学専攻*	3		1			1					1	1	1
電子情報科学専攻*	1					0		1				1	1
医薬保健学総合研究科	118	25	0	0	2	27	35	3	0	49	0	87	4
医科学専攻	16	5			1	6				9		9	1
創薬科学専攻	44	10				10	28			3		31	3
保健学専攻	58	10			1	11	7	3		37		47	
法学研究科	6	0	1	0	0	1	3	0	0	0	0	3	2
法学・政治学専攻	6		1			1	3					3	2
合計	691	92	12	0	2	106	464	21	12	50	1	548	37

(注) ※は従前の専攻を表す

## 大学院 専門職学位課程 (2年制または3年制)

単位 (人)

研究科・専攻	修了者	進学者					就職者						臨床 研修医	その他
		大学院		別科	その他	計	産業界	官公署	教員	医療機関	自営業 起業等	計		
		本学	他大学											
法学研究科 (法務専攻)	12					0		1	0			1		11
教職実践研究科	16					0		1	15			16		0
合計	28					0		2	15			17		11

## 令和6年度保健医療・福祉関連国家試験合格状況

単位 (人、%)

	受験者			合格者			合格率		
	計	新卒者	既卒者	計	新卒者	既卒者	計	新卒者	既卒者
医師	126	117	9	123	117	6	97.6%	100.0%	66.7%
薬剤師	45	37	8	42	35	7	93.3%	94.6%	87.5%
保健師	40	40	0	40	40	0	100.0%	100.0%	
助産師	6	6	0	6	6	0	100.0%	100.0%	
看護師	81	78	3	80	77	3	98.8%	98.7%	100.0%
診療放射線技師	40	40	0	40	40	0	100.0%	100.0%	
臨床検査技師	41	40	1	41	40	1	100.0%	100.0%	100.0%
理学療法士	16	16	0	15	15	0	93.8%	93.8%	
作業療法士	16	16	0	14	14	0	87.5%	87.5%	
公認心理師	4	4	0	4	4	0	100.0%	100.0%	

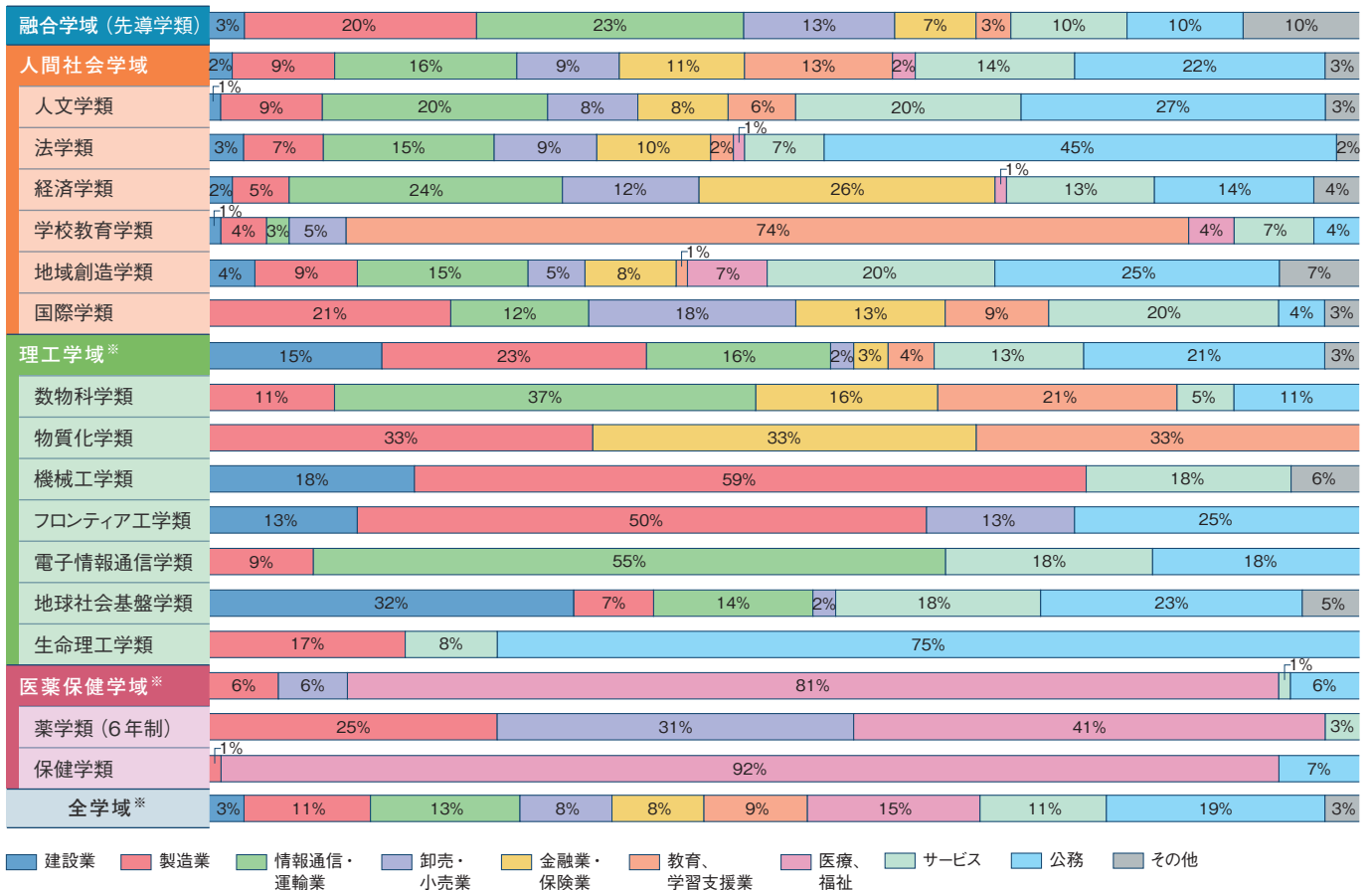
学士課程 勤務地別就職者数

単位 (人)

学域・学類	北海道・東北	関東	甲信越			北陸			東海	近畿	中国・四国	九州・沖縄	国外・未定	合計
			山梨	長野	新潟	富山	石川	福井						
融合学域	1	9		2		1	6	1	2	3		1	4	30
先導学類	1	9		2		1	6	1	2	3		1	4	30
人間社会学域	14	167	4	17	17	46	172	33	78	43	7	2	1	601
人文学類	4	34		5	5	7	40	5	13	2	2	1		118
法学類	4	40	2	6	4	13	27	5	18	14	1	1	1	136
経済学類	1	41	1	2	2	9	25	8	19	3	1			112
学校教育学類	1	7		2	4	8	40	8	7	6				83
地域創造学類	2	17			2	5	30	2	14	3	1			76
国際学類	2	28	1	2		4	10	5	7	15	2			76
理工学域	4	38			4	7	32	6	13	8			7	119
数物科学類	1	5			1	1	6	1	3	1				19
物質化学類					1	1			1					3
機械工学類	1	4				1	6	1	4					17
フロンティア工学類		2				1		1	2				2	8
電子情報通信学類		6				2	2			1				11
地球社会基盤学類	2	14			1	1	13	2	2	4			5	44
生命理工学類		5			1		4		1	1				12
機械工学類*		2							1					3
電子情報学類*							1			1				2
医薬保健学域	1	20		6	6	12	64	9	25	15		1		159
医学類 (6年制)														0
薬学類 (6年制)	1	7		2	3	1	9		4	5				32
医薬科学類														0
保健学類		13		4	3	11	55	8	21	10		1		126
創薬科学類*								1						1
合計	20	234	4	25	27	274	66	49	118	69	7	4	12	909
合計 (4年制)	19	227	4	23	24	273	57	49	114	64	7	4	12	877

(注) ※は従前の学類を表す  
 医学類 (6年制)、医薬科学類 (4年制) は就職者なし

令和6年度卒業生 (就職者) の産業別就職先 [学士] 比率



(注) ※には従前の学類を含む  
 医学類 (6年制)、医薬科学類 (4年制) は、就職者がいないため未掲載  
 グラフの「% (パーセント)」表記は、小数点第1位を四捨五入しているため、合計値が「100%」にならない場合があります。

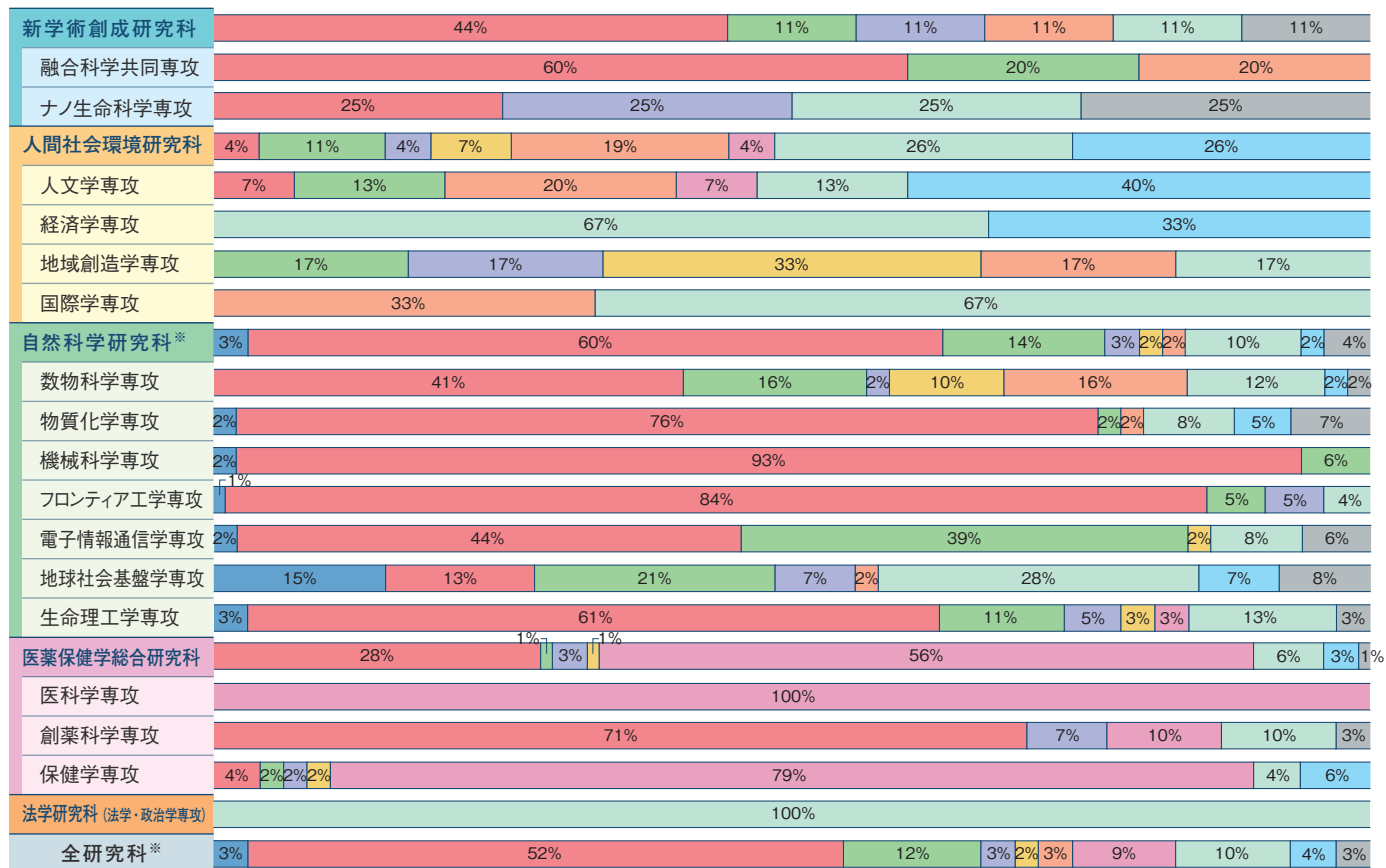
大学院 修士・博士前期課程 勤務地別就職者数

単位 (人)

研究科・専攻	北海道・東北	関東	甲信越			北陸			東海	近畿	中国・四国	九州・沖縄	国外・未定	合計
			山梨	長野	新潟	富山	石川	福井						
新学術創成研究科	1	1					3	3	1				9	
融合科学共同専攻		1					2	1	1				5	
ナノ生命科学専攻	1						1	2					4	
人間社会環境研究科	1	8				3	12				1	2	27	
人文学専攻		4				2	7					1	15	
経済学専攻		2					1						3	
地域創造学専攻	1	1				1	3						6	
国際学専攻		1					1					1	3	
自然科学研究科	4	173	1	11	2	21	56	7	61	45	3	1	37	422
数物科学専攻		20		2		4	6	2	5	6	1		5	51
物質化学専攻		22			1	7	10		13	4			5	62
機械科学専攻	1	26		4		1	4	1	15	7	1		7	67
フロンティア工学専攻	1	31	1	1			6	3	11	14	1		6	75
電子情報通信学専攻	1	29		4		3	15	1	5	5			3	66
地球社会基盤学専攻		22			1	4	14		8	5			7	61
生命理工学専攻	1	23				2	1		4	4		1	2	38
機械科学専攻*													1	1
電子情報科学専攻*													1	1
医薬保健学総合研究科		23		3	1	10	22	4	6	13	1	2	2	87
医科学専攻		1					3	1	1			2	1	9
創薬科学専攻		9		1		6	3		3	7	1		1	31
保健学専攻		13		2	1	4	16	3	2	6				47
法学研究科		2							1					3
法学・政治学専攻		2							1					3
合計	6	207	1	14	3	34	93	11	71	59	5	3	41	548

(注) ※は従前の専攻を表す

令和6年度卒業生(就職者)の産業別就職先[大学院(修士・博士前期課程)]比率



(注) ※には従前の専攻を含む  
 グラフの「% (パーセント)」表記は、小数点第1位を四捨五入しているため、合計値が「100%」にならない場合があります。

# 博士人材の育成・輩出に向けた金沢大学の取組み

本学では、大学院博士・博士後期課程を有する5研究科において、年間約180名の修了者（博士学位授与者）を輩出しています。

博士課程修了者は大学・研究機関等（アカデミア）だけでなく、産業界においても高い力を発揮できる人材です。金沢大学では、全学的な戦略の下、大学院教育の拡充及び高度化を進めています。本学は社会の多様なセクターとの連携を深めながら、研究を通じた豊富な研鑽経験と、俯瞰的な視野を有しバランス感覚を併せ持つ、逞しきな博士人材の育成を目指します。各企業・団体の皆様におかれましては、本学の大学院教育にご参画いただくとともに、ぜひ博士人材の採用を積極的にご検討願います。

## 大学院教育の高度化 ～新たな価値の創出を先導する人材へ～

本学は、学士課程から大学院課程に至るまで、「金沢大学<グローバル>スタンダード (KUGS)」を基軸とした人材育成を実現するための教育カリキュラムを構築しています。大学院課程では、全研究科横断の基幹教育科目として、令和4年度から大学院GS基盤科目（修士・博士前期課程）及び同発展科目（博士・博士後期課程）を開講しています。ここでは、分野融合型の実践的な科目を取り入れるなど、未来社会を牽引する博士人材に必須の素養や俯瞰的視野を涵養し、我が国及び世界の社会課題の解決、イノベーションの創出を先導する博士人材を養成します。



Pick Up!

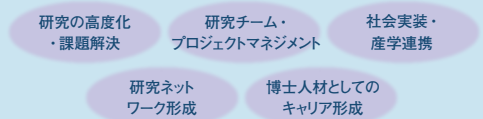
未来を拓く博士人材を、社会とともに

OEGE Website



令和7年度、金沢大学は文部科学省「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業 (FLAGS)」に採択されました。本学では、「金沢大学大学院教育先導機構 (OEGE)」を中心に、社会の多様なセクターと共に博士人材を育成する大学院教育へと転換します。企業・官公庁等の皆さまに学外メンターとして大学院教育にご参画いただくことで、産業界・行政・スタートアップなど多様なフィールドで活躍する博士人材の育成を推進してまいります。

### 学外メンターの皆さまにお願いしたい指導・助言



## 金沢大学博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト

HaKaSe<sup>+</sup>

博士は 未来を 切り拓く。

本学は、真に優秀な博士学生への経済的支援やキャリア構築へのサポートを拡充し、大学院の機能強化を図っています。

HaKaSe<sup>+</sup>（ハカセプラス）は、博士の学位取得後に社会で活躍することを目指す気概ある博士学生に、キャリア形成につながる各種プログラムを提供することを通じ、未来を切り拓く博士人材を育成・輩出しています。また、学生の博士進学を促進しており、博士・博士後期課程への進学を確約する修士・博士前期課程学生及び学士課程（6年制）5年次・6年次の学生を「予約採用者」として選抜し、「博士に進む道」を広げます。

研究を通して磨き上げる専門性

- ・異分野課題探索会
- ・トランスファラブルスキルの向上
- ・博士人材に特化したキャリア形成支援

社会で生かし広く活躍する人材に

学際性

共創性

協調性

国際性

多彩なキャリア

Pick Up!

金沢大学博士学生と企業との交流会

※令和7年度の開催例

博士人材としての活躍を目指す学生と博士人材の採用に積極的な企業との交流の場を創出し、博士学生の未来の可能性を広げるため、交流会を開催しました（博士学生等約50名、企業13社が参加）。企業担当者によるスライド紹介、参加学生の自己アピールのポスター発表を行い、続く交流セッションでは、学生が様々な企業のブースを訪れ、積極的に質問し、また企業の担当者の説明を熱心に聞いていました。

HaKaSe<sup>+</sup> Web サイト

金沢大学トップ >

HaKaSe<sup>+</sup>



<https://phd.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



### 産業界に就職した博士課程修了者の声

三菱ケミカル株式会社 杉澤宏樹さん 博士（理学）  
自然科学研究科物質化学専攻博士後期課程 2021年3月修了

産業界に就職しようと考えたのは、自分の研究で人の役に立つ仕事がしたいと考えたのがきっかけです。博士後期課程では、自分自身で取り組みたいテーマや課題を設定し自由な発想で研究に取り組むことを学びました。自分の興味関心に愚直に向き合ったことは、学生ならではの経験であったと思います。こうして身についた能動的な考え方は、現在の仕事にも生かされていると感じます。

金沢大学基金・研究等支援基金

「博士にYELLキャンペーン」  
寄附ご協力をお願い

詳細は金沢大学基金 Web サイトをご確認ください。



科学技術の進展、産業界の最先端研究の振興、スタートアップやイノベーションの創出は、我が国そして世界の持続的な発展の礎であり、その駆動力となる博士人材が求められています。

経済的な不安をぬぐい「博士」の道に進む学生の選択を後押ししたい。博士人材を育て、支え、将来の飛躍を後押ししたい。なにより地域・社会の皆様と共に「人材育成」「研究力の向上」「社会との共創」に一丸となって取り組みたい。そう願い、本キャンペーンを創設いたしました。何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

博士・博士後期課程学生の求人情報（専門分野等ニーズのご相談に応じます）/ インターンシップ情報の提供及びその他のご相談は、以下までお願いします。

お問い合わせ

### 金沢大学学務部キャリア支援室（キャリア支援課大学院進路係）

平日 9:00～17:00 ※休業日：土日・祝日、夏季一斉休業期間（8月中旬）、年末年始（12月29日～1月3日）  
TEL：076-264-6044 E-mail：daigakuin-c@adm.kanazawa-u.ac.jp

令和6年度修了者の進路状況(大学院 博士・博士後期課程)

単位(人)

研究科・専攻	修了者	就職者		就職者						臨床 研修医	その他
		他大学	計	産業界	官公署	教員	医療機関	自営業起業等	計		
<b>新学術創成研究科</b>	(4) 11	0	0	(3) 7	0	2	0	0	(3) 9	0	(1) 2
融合科学共同専攻	(2) 2		0	(2) 1					(2) 1		1
ナノ生命科学専攻	(2) 9		0	(1) 6		2			(1) 8		(1) 1
<b>人間社会環境研究科</b>	(1) 7	0	0	3	0	1	1	0	5	0	(1) 2
人間社会環境学専攻	(1) 7		0	3		1	1		5		(1) 2
<b>自然科学研究科</b>	(6) 56	0	0	(4) 28	1	(2) 12	0	0	(6) 41	0	15
数物科学専攻	9		0	3		1			4		5
物質化学専攻	(2) 10		0	(2) 7		2			(2) 9		1
機械科学専攻	(2) 7		0	(2) 5		1			(2) 6		1
電子情報科学専攻	(1) 9		0	2		(1) 4			(1) 6		3
環境デザイン学専攻	8		0	4		2			6		2
自然システム学専攻	(1) 13		0	7	1	(1) 2			(1) 10		3
<b>医薬保健学総合研究科</b>	(5) 86	1	1	21	3	(2) 20	(2) 33	0	(4) 77	2	(1) 6
医学専攻	(1) 45	1	1	4	2	11	23		40	2	(1) 2
薬学専攻	1		0	1					1		
創薬科学専攻	14		0	13					13		1
保健学専攻	(2) 21		0	3	1	(2) 8	7		(2) 19		2
脳医科学専攻*	(1) 1		0				(1)		(1) 0		1
がん医科学専攻*	(1) 2		0				(1) 2		(1) 2		
循環医科学専攻*	2		0			1	1		2		
<b>先進予防医学研究科</b>	(1) 12	0	0	1	1	1	(1) 7	0	(1) 10	0	2
先進予防医学共同専攻	(1) 12		0	1	1	1	(1) 7		(1) 10		2
合計	(17) 172	1	1	(7) 60	5	(4) 36	(3) 41	0	(14) 142	2	(3) 27

(注) ( )は満期退学者数で外数

※は従前の専攻を表す

大学院 博士・博士後期課程 在籍者数(令和7年5月1日現在)

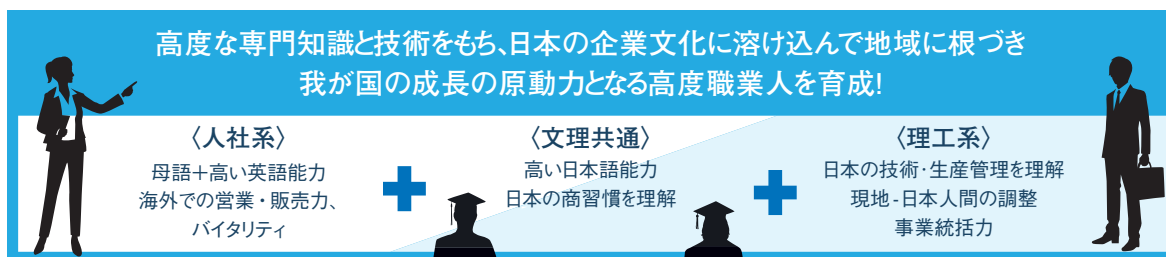
単位(人)

研究科・専攻	入学定員	在籍者数					計
		1年次	2年次	3年次	4年次		
<b>新学術創成研究科</b>	24	9	16	26		51	
融合科学共同専攻	14	5	5	8		18	
ナノ生命科学専攻	10	4	11	18		33	
<b>人間社会環境研究科</b>	12	21	19	46		86	
人間社会環境学専攻	12	21	19	46		86	
<b>自然科学研究科</b>	120	52	77	119		248	
数物科学専攻	17	9	13	28		50	
物質化学専攻	16	8	7	9		24	
機械科学専攻	19	9	7			16	
フロンティア工学専攻	19	5	8			13	
電子情報通信学専攻	17	9	13			22	
地球社会基盤学専攻	19	9	17			26	
生命理工学専攻	13	3	12			15	
機械科学専攻*				17		17	
電子情報科学専攻*				23		23	
環境デザイン学専攻*				17		17	
自然システム学専攻*				25		25	
<b>医薬保健学総合研究科</b>	109	95	98	161	217	571	
医学専攻	64	58	57	65	195	375	
薬学専攻	7	6	3	5	9	23	
創薬科学専攻	11	10	18	22		50	
保健学専攻	27	21	20	69		110	
脳医科学専攻*					1	1	
がん医科学専攻*					4	4	
循環医科学専攻*					7	7	
環境医科学専攻*					1	1	
<b>先進予防医学研究科</b>	12	5	12	10	41	68	
先進予防医学共同専攻	12	5	12	10	41	68	
合計	277	182	222	362	258	1,024	

(注) ※は従前の専攻を表す

外国人留学生の日本企業への就職支援  
留学生キャリア形成・地域定着促進プロジェクト「Link KAGAYAKI」

「日本で働くこと」の知見・能力・覚悟を深めた「高度職業人材」を輩出します



本学では、大学院を中心に43か国592名(令和7年5月1日現在、正規生のみ)の外国人留学生が学んでいます。日本の文部科学省から奨学金を受ける優秀な学生も多く、日本語・英語・母語を駆使し、様々な国籍の学生と切磋琢磨しながら、充実した生活を送っています。

一方で、産業界等からは、優秀であっても、日本語でのコミュニケーション、日本や日本企業に関する文化への深い理解、自社での活躍の可能性についての懸念を示されることもありました。

そこで、平成29年度から令和3年度まで「『かがやき・つなぐ』北陸・信州留学生就職促進プログラム」(文部科学省委託事業)を展開し、留学生のビジネス日本語能力向上や日本企業についての知識・理解促進に取り組み、多くの外国人留学生を日本の産業界へ送り出してきました。このプログラムをさらに発展させ、令和4年度に留学生キャリア形成・地域定着プロジェクト「Link KAGAYAKI」を立ち上げました。外国人留学生のキャリア形成や地域・日本への定着をより一層促進し、企業の課題解決に貢献できる人材を育成・輩出します。

留学生キャリア形成・地域定着促進プロジェクト「Link KAGAYAKI」の教育プログラム

アクティブ・ラーニングによる  
「ビジネス日本語教育」



柔軟でタフな職業観を養成する  
「キャリア教育」



企業と留学生の相互理解を深める  
「インターンシップ教育」



地域の大学で学んだ多様な人材が、日本及び地域社会で活躍することで、日本及び地域社会の活性化と発展に貢献します。

是非、キャリア教育へのお力添えやご支援、インターンシップの受入れを通じて、外国人留学生と数多くの接点を持っていただき、就職の機会をご提供ください。

「コンソーシアム」が外国人留学生採用における企業の不安・疑問を解消します

本プロジェクトでは、外国人留学生採用にご興味・ご関心がある企業・機関にご入会いただくコンソーシアムを運営しています。外国人留学生との出会いの場の創出はもとより、採用・育成に関する情報提供やセミナー、ワークショップ等の開催を随時行っております。コンソーシアムへのお申込みは下記 URL よりお願いします。

お問い合わせ

金沢大学学務部キャリア支援室(「Link KAGAYAKI」事務局)

平日 9:00~17:00 ※休業日: 土日・祝日、夏季一斉休業期間(8月中旬)、年末年始(12月29日~1月3日)

TEL: 076-264-6045 Email: kagayaki-jimu@adm.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学キャリア支援室 > 採用担当の方 <https://kagayaki.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



# 外国人留学生出身国・進路状況

## 令和8年度（2026年9月・2027年3月）卒業・修了予定者の出身国

単位（人）

学域・研究科	バキスタン	インド	バングラデシュ	ミャンマー	タイ	マレーシア	インドネシア	香港	韓国	モンゴル	ベトナム	中国	カンボジア	台湾	チュニジア	アルジェリア	コンゴ民主共和国	ナイジェリア	モリタニア	アメリカ合衆国	グアテマラ	ベネズエラ	ベルギー	スペイン	イタリア	ロシア	スロバキア	ウクライナ	合計
新学術創成研究科（博士前期）							1	1			1	2																	5
新学術創成研究科（博士後期）			4		1		2					4									1						1	13	
人間社会学域（学士）						2																						2	
人間社会環境研究科（博士前期）			1			1	3	1	1			22											2					1	32
人間社会環境研究科（博士後期）							1				1	4													1			7	
理工学域（学士）					1		1		2						1									1				6	
自然科学研究科（博士前期）	1	1	3	1	3		17		1			23					1				1							52	
自然科学研究科（博士後期）	1		4		1		13				1	19	1			1									1	1		43	
医薬保健学総合研究科（修士・博士前期）					1		1					6																8	
医薬保健学総合研究科（博士・博士前期）					3		1		1		3	19						1	1							2		31	
先進予防医学研究科（博士）	1						1																		1			3	
法学研究科（修士）										1		1		2								1						5	
合計	3	1	12	1	10	3	41	1	6	2	6	100	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	5	1	208	

## 令和6年度卒業・修了者の進路状況（外国人留学生）

単位（人）

学域・研究科	卒業・修了者	進学者	就職者	左欄就職者の地区別内訳							帰国	臨床研修医	その他
				石川	富山・福井	関東	東海	近畿	国内その他	国外			
				新学術創成研究科（博士前期）	7	6	1						
新学術創成研究科（博士後期）	8		6	2			1		1	2		2	
人間社会学域（学士）	9	3	4			2	1			1	1	1	
人間社会環境研究科（博士前期）	21	6	8	3	1	3				1	5	2	
人間社会環境研究科（博士後期）	5		3	1	1					1	1	1	
理工学域（学士）	10	5	4			2	1	1			1		
自然科学研究科（博士前期）	76	27	36	4		8	1	2	4	17	6	7	
自然科学研究科（博士後期）	31		18	5	1			2	1	9	2	11	
医薬保健学総合研究科（博士前期）	16	9	3					1		2	2	2	
医薬保健学総合研究科（博士・博士後期）	18	1	12	3		2		1		6		2	3
先進予防医学研究科（博士）	3		2					1		1	1		
法学研究科（修士）	4		2			2					1	1	
合計	208	57	99	18	3	19	4	9	6	40	20	2	30

## 令和6年度卒業・修了者の出身国別勤務地（外国人留学生）

単位（人）

出身国	関東	甲信越		北陸			東海	近畿	中国・四国	国内その他	国外（出身国）	国外（出身国以外）	合計
		新潟	山梨	富山	石川	福井							
バングラデシュ					1	1			1		3		6
スリランカ					1								1
ミャンマー	1										1		2
タイ	1										3		4
マレーシア	2						1						3
インドネシア					4	1		2			6	1	14
モンゴル	1										1		2
ベトナム		1			2						2		5
中国	13		1	1	9		2	7	1	2	16	1	53
台湾					1		1				1		3
アフガニスタン												1	1
アメリカ合衆国	1												1
ドイツ											1		1
チェコ											1		1
ロシア											2		2
合計	19	1	1	1	18	2	4	9	2	2	37	3	99

# Access

## ■金沢駅からキャンパスまでのアクセス (北陸鉄道バス利用の場合)



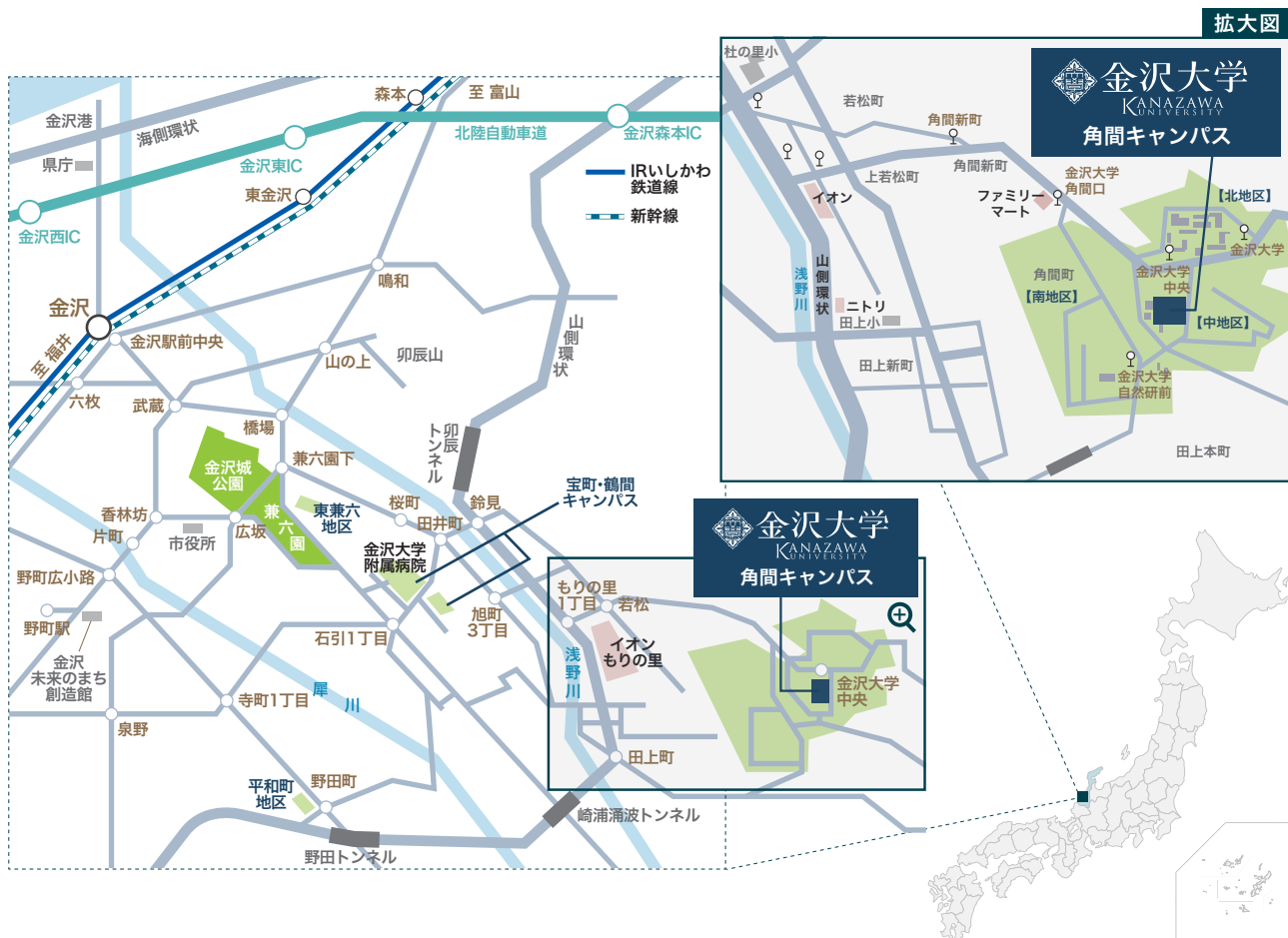
### 角間キャンパス

バス停：金沢大学自然研前、金沢大学中央又は金沢大学 まで  
 金沢駅兼六園口（東口）  
 93・94・97 金沢大学行き（兼六園下経由）  
 ※キャリア支援室へお越しの際は（バス停：金沢大学中央）で下車

### 宝町・鶴間キャンパス

バス停：小立野 まで  
 金沢駅兼六園口（東口）  
 11 東部車庫・金沢学院大学・金沢大学附属病院・石川県立図書館行き  
 12 湯涌温泉・北陸大学行き（小立野経由）  
 13 湯谷原・医王山 14 太陽が丘ニュータウン行き（金商高校経由）

金沢駅金沢港口（西口）  
 10 東部車庫・金沢学院大学行き



2026年3月発行

## 金沢大学学務部キャリア支援室

〒920-1192 金沢市角間町  
 TEL：076-264-5265  
 (平日9時～17時、土日・祝日除く)  
 E-mail：syusidou@adm.kanazawa-u.ac.jp



Web サイト：金沢大学キャリア支援室 > 採用担当の方

